

2018年10月リリース予定

Windows10の新バージョンOctober 2018 Updateについて

Windows10は「Windows as a Service」というコンセプトで機能追加・強化のアップデートが定期的・継続的に提供されます。次回の機能更新は「October 2018 Update」と名付けられ、10月より一般提供が始まる予定です。しかし、法人での機能更新の導入には気を付けるべきポイントがいくつかあります。今回は更新を行うときの注意点と機能更新の延期の方法をお伝えします。

■ソフトウェアの対応状況を事前に確認を!

機能更新提供開始直後は、ご利用のソフトウェアがまだ対応していないことが多いので、事前にご利用のソフトウェアの対応状況を確認・お問い合わせいただくことをお勧めします。ソフトウェアの対応がしていない場合は下記の手順で機能更新を延期するのをお勧めいたします。

■機能更新の延期の方法

使用しているソフトウェア等が対応していない場合はアップデートを延期させる必要があります。下記手順にてアップデートを延期できますので参考にしてください。

※ご利用のバージョン・ビルドによっては画面が違います

1. 左下の[スタート]メニューをクリックして[設定]をクリックします
2. 画面内に表示される[更新とセキュリティ]メニューをクリックします
3. 左メニューの[Windows Update]が選ばれている事を確認し右画面にある[詳細オプション]をクリックします
4. プルダウンから[Current Branch for Business]を選択し、延期可能日数を0~365で指定します

